

放射光施設に研究装置

住友化学・関西学院大など

【神戸】住友化学や東洋紡、三井化学など素材大手十六社と関西学院大

発表した。二〇〇九年夏の稼働を目指す。

連合体以外に、装置の運営には九州大学や北九州市立大学なども参加。

学は十五日、世界最大の放射光施設「Spring-8（スプリング・エイト）」（兵庫県佐用町）に研究装置を新設すると

の稼働を目指す。ナノテクノロジー（超微細技術）を利用した接着剤や有機EL（エレクトロ・ルミネッセンス）などで、各社と関西学院大が個別に共同研究を進

める。理化学研究所なども人材面で協力する。横浜ゴムや昭和電工、ブリヂストンなども含め、産学連携の新素材開発を目的とする団体「フロンティアソフトウェア開発産学連合体」が同日

H20.2.18

日経産業新聞

(素材・16面)